

2012年度 第1回障害者の人権を考える学習講座

7月29日(日)13:30~

【日程】

- 13:00 受付
- 13:30 開会
 - ・あいさつ
- 13:40~14:20
 - ・生活の中から不平等、不合理、不利益を考える(意見発表)
 - 当事者・家族・関係者から
- 14:20~14:30 休憩
- 14:30~16:00 講演
 - 演題「障害者の権利保障は？」
 - ～北欧滞在体験等を交えて考える～
 - 講師 松本 美津男 さん
- 16:10~16:30
 - ・参加者から発言。
 - ・閉会

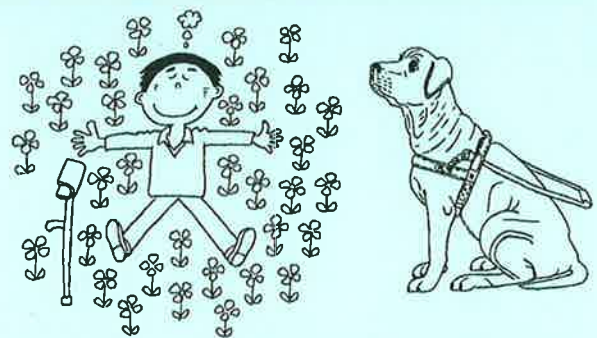
岡山市立高島公民館
第1・第2講義室
岡山市国府市場
電話(086-275-1341)



資料代 500円

「障害者の権利保障は？」 ～北欧滞在体験等を交えて考える～

講師 京都障害者の生活と権利を守る連絡会 会長 松本 美津男 さん



【講師紹介】
松本 美津男(まつもと みつお)さん
 ・1951年 京都市生まれ 京都市在住
 ・1歳半でポリオによる両下肢機能障害
 ・京都市立呉竹養護学校に1年遅れの7歳で入学
 ・1974年 立命館大学卒業
 ・1974~2011年 京都市役所中京福祉事務所を皮切りに、ほぼ5年ごとに他区の福祉事務所に転勤。ケースワーカーは外勤が大変だろうと、希望しても認められず。
 ・担当した仕事は福祉医療関係が一番長く、生活保護医療券、保育所、経理、障害者関係事務などを担当。
 ・1982年京障連事務局長
 ・2004年京障連会長
 ・京障連(京都障害児者の生活と権利を守る連絡会)会長
 ・京都肢体障害者友愛会会長
 ・全国肢体障害者団体連絡協議会事務局次長
 「昨年、市役所定年退職を期に福祉先進国の実生活を肌で感じようと、北欧に2ヵ月半滞在する。」

いま、障害のある人は、生きて行く上で様々な困難を強いられています。決して楽ではありません。とりわけ岡山県では、学校に行くこと、働くこと、地域で暮らすこと、医療を受けることなど、冷たい場面に出会うことが多々あります。制度上も含めて不平等や不利益に、当事者・家族は悩まされます。

今回の講座では、講師「松本 美津男」さんが、京都市の福祉事務所の現場で働き続けた経験と障害者運動の経験、北欧滞在体験を交えて障害者の権利について話され一緒に考えます。

一緒に学び、考えましょう！
みなさんご参加を！

主催：岡山肢体障害者の会
連絡先：電話 090-8246-4140
後援：岡山市
障害者の生活と権利を守る
岡山県連絡協議会